

やまと

NO.193

発行：R3.4.30

編集：豊浦豊和会

機関誌編集委員会



目次

1 P ・ ・ 表紙（豊浦やまと光星園誕生会から）

2 P ・ ・ 理事長挨拶

3 P ・ ・ 豊浦豊和会事業所紹介①

4 P ・ ・ 豊浦豊和会事業所紹介②

5 P ・ ・ 利用者自治会（豊浦やまと光星園）、各事業所写真

6 P ・ ・ 各事業所写真

7 P ・ ・ 新利用者紹介、新職員紹介

8 P ・ ・ 給食だより、寄付金、寄付物品、お知らせ

編集後記



“地域に生きる” カッコウの鳴く山里で四季を感じながらゆったりと暮らす！

社会福祉法人 豊浦豊和会

□ 法人事務局

〒049-5402 北海道虻田郡豊浦町字大和225番地3

TEL 0142-86-1121 FAX 0142-86-1116

URL <http://www.houwakai.com/>

E-mail kakkou@helen.ocn.ne.jp

障がい者支援施設

□ 豊浦やまと光星園

□ やまと郭公の里

就労継続支援B型

□ ワークランドかっこう

共同生活援助

□ 共同生活援助事業所きずな

□ 共同生活援助事業所ひかり

地域活動支援センター

□ 地域活動支援センターとよら

春を迎えて

社会福祉法人 豊浦豊和会 理事長 渡里 隆一

この時期に何かしら文章を書くとどうしても雪の話になりますがどうかお許しを願いたいと思う次第です。大和自治会では毎年恒例の除雪ボランティアが今年は1月上旬に行なわれました。通常2月中に行なわれる行事ですから、今年が如何に早くから積雪量が多かったかがわかろうかというものです。たまに豪雪地帯で雪による建物被害のニュースを耳にしますが、まさか当法人内の一部施設に同様の事が起きるとは思っていませんでした。

昨年2月14日、私は農家の研修会で札幌市のあるホテルにいました。全道規模の集まりでしたので約2,000人の参加者で溢れていました。多分既にコロナウイルス感染の話題が出始めていた頃だったと思いますが、その時はマスク着用もなく普通に研修会は終了しましたが、程なくして緊急事態宣言が発令されたので、密な場所にいた事を始め大声で話をした事等ヒヤリとする事がありました。

そんな中法人各事業所に於いてはほぼすべての行事予定を見直さざるを得ず、一番楽しみにしていたであろうやまと祭は勿論外食も出来ませんでした。また、いつもなら年に2~3度行なわれる帰省もいわゆる自粛をせざるを得ない中、少しでもメリハリのある日常生活を提供しようと職員の皆様はご苦労されたことと思います。収束が見通せない中5名の管理者が中心となって、利用者支援と職員行動規範のそれぞれのステージごとの対応策をまとめた事は大変意義深いことでありました。

今のところ無事に対応できていることに安堵しています。只ひとたび感染したらクラスターになる事は確実ですので一層の心構えが必要かと思えます。

地域の方々の最大の関心事でありました豊浦やまと光星園の建設については、3月に国より補助がついたとの内示があり、又豊浦町議会におかれましても助成金について議決を頂きいよいよ本格的にスタートいたしました。様々な手続きを経て主体工事に入っていきますが、どうか見守って頂きたいと思えます。いずれにしても学校施設の多くの部分を使わせて頂きますので、既に閉校しているとはいえ長い間地域のこころの支えであった場所に蓋をしてしまう様な気もするところです。法人としては数年前から場所等の選択について職員の皆様も交えて協議してきましたが、またこの地でやっつけようかと決めました。自治会の皆様のご理解ご支援には本当に感謝申し上げます。

只、今後益々過疎化に拍車がかかり大和という地域がどうなっていくのか不安でもあります。しかし何時も思っています。歩道があつたり上下水道が完備されたり田舎？とも思えない雰囲気があります。またコロナが関係しているとはいえ近々光ファイバー網も出来るとのことです。そうなればこの時代田舎も都会もないと思えます。法人として地域とどう一体となって盛り上げていくか…知恵を絞っていきたく思います。その中で利用者さんの幸せな生活を支援していきます。改めてご支援をお願い致します。

事業所紹介

豊浦やまと光星園

施設入所支援：40名 生活介護：50名（うち、従たる事業所ふりーだむ：10名）

昭和55年4月に開設され、施設入所支援、生活介護サービスを提供しております。

利用者の方々の様々な障害等を各自の個性と考え、利用者様とサービス提供者が共に生きる施設を目指し、利用者の特性、能力に応じた支援、介護を行い、人間性を備えた豊かな心と明るく楽しい生活をするにより地域社会への自立を支援することを目的としています。

現在コロナ渦で自粛生活が続く中ですが、少しでも楽しみを提供できるよう季節の行事（桜を見る会、夏の縁日、ハロウィン会など）の提供、日中活動でもかき氷や調理実習など日々利用者様が楽しめるものを多く取り入れるよう意識しながら支援を行っています。

職員一同、利用者の皆様が、穏やかで楽しく生活できる環境、雰囲気作りに努めてまいります。

やまと郭公の里

施設入所支援：40名 生活介護：50名

やまと郭公の里は、障害者総合支援法に基づき、施設入所支援、生活介護のサービスを提供する施設です。障がいを持たれた方に対して、入浴・排泄・食事などの介護、洗濯・掃除などの家事、生活などに関する相談・助言、その他必要な日常生活上の支援、創作的活動・生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のため必要な援助を行っています。特に日々の活動においてはご利用者のみなさまの障がい特性を踏まえた中で工夫を持って、3つのグループ（生活環境、生活介護、療育）に分かれ訓練活動の機会を提供しております。また、季節を感じる行事を大切に、楽しみである食事や外出等にも配慮し、ご利用者みなさまに充実した生活を送っていただける施設づくりに日々努めております。

ワークランドかっこう

就労継続支援B型：20名

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、一般の事業所等に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が困難である障がい者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他活動の機会の提供を通じて、知識及び能力向上のために必要な支援を行うことを目的としています。現在は農産事業（大和地区）、パン事業（パン工房かっこう）、ショップ事業（ワークランドかっこう出張所、たまりば食堂）、清掃事業、施設外就労として町内にある3つの一般事業所で就労の支援を行っています。

ご利用者皆様については、作業を通して社会性や役割の認識を持つことや、達成感を味わい必要とされる喜びを得る事が出来るよう意識しながら、支援に努めております。

共同生活援助事業所きずな

共同生活援助（外部サービス利用型）：17名（ひまわり荘、あじさい荘、はやて）

平成24年より開設しております。目的として、利用者が地域において共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において相談、その他の日常生活上の援助を適正かつ効果的に行うことを目的としています。男性グループホーム2棟、女性グループホーム1棟ありまして、日中は当法人が運営している生活介護、就労継続支援B型に通っております。

共同生活援助事業所ひかり

共同生活援助（日中サービス支援型）：14名（ひかり、のぞみ）

グループホーム「ひかり」は平成28年5月1日に開所され、7名の方が利用されていましたが、今年度より新たに、グループホーム「のぞみ」の7名が、共同生活援助事業所きずなより移動され、4月からは合計14名の利用となりました。

共同生活援助ひかりは主に夜間において共同生活を営む住居で相談、入浴、排せつ、食事の介護、その他の日常生活の援助を行っております。

現在、新型コロナウイルスの影響で様々な制限がある中、出来るだけストレスが溜まらないように今出来る楽しみを日々考え実施しています。

今後も、お一人おひとりが安心・安全な生活を送ることが出来るよう、気持ちに寄り添いながらサポートしてまいります。

オープンコミュニティたまりば

1. 地域活動支援センターとようら

地域活動センターとようらは、豊浦町より委託を受けて、障がいのある方が地域の中で自立した生活を営むことができるようにと創作活動などのサービスを提供しております。主な活動は軽スポーツ、手芸、リース工芸、麻雀・ゲーム、体力作りなどを実施しており、ご興味のある方はご遠慮なく相談してください。

2. 従たる生活介護「ふりーだむ」（定員10名）

現在8名の方が利用されており、主に盲重複障がいを持った方々が利用されており、陶器などの創作活動や軽運動などを行っています。

3. オープンスペース

地域住民の集うサロンとして利用されており、放課後の「子どものたまりば」としての見守り支援も行っています。

4. たまりば食堂

令和2年度は、職員の不足により休業中でしたが、4月より再開しております。

配食弁当に関しては、週3回、豊浦駅出張所にて作り、たまりば職員が高齢者の見守りも兼ねて配達を行っています。

※高齢者、障がい者、児童、ボランティアを中心にあらゆる地域住民が利用できる共生型の交流館です。

豊浦やまと光星園

令和3年2月14日に豊浦やまと光星園利用者自治会の定期総会を行いました。
家族会費で購入したお茶菓子を食べながら穏やかな雰囲気の中で開催しました。



1. 施設長より挨拶と施設建て替えについての進捗状況など報告
2. 利用者自治会役員任期満了に伴う改選について

I) 新役員より挨拶

※今期は立候補がなかった為、前会長と前副会長が継続して3役を務めて頂けることになりました。

2. 利用者の皆様からの要望

- I) 施設での生活について
- II) 毎日の食事について
- III) 日中活動について
- IV) 外出、外食について
- V) 行事について
- VI) 施設にほしい物、設備など

色々な要望が聞かれました。

3. 閉会



豊浦やまと光星園利用者自治会3役の皆さんです。

各事業所行事写真

豊浦やまと光星園 生活の様子



各事業所行事写真

やまと郭公の里 生活の様子



グループホーム 生活の様子



新 利 用 者 紹 介

○ふりーだむ 矢野 和希 様

令和3年2月より、週2回豊浦やまと光星園従たる生活介護事業所ふりーだむを利用されております。

ふりーだむでは体育館で運動をしたり、たまりば内を職員と散歩したりしながら過ごされています。

早く環境に慣れて楽しい時間を過ごして頂けるよう職員一同支援させていただきます。



新 職 員 紹 介

○ふりーだむ 生活支援員 山崎 一子



令和3年2月1日よりたまりば「ふりーだむ」で、月・水・金に生活支援員として勤務しております山崎一子と申します。福祉の仕事は初めてなので、利用者の皆様の笑顔に励まされながら、色々学ばせていただいている最中です。皆様に心地よく過ごしていただけるよう、頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○豊浦やまと光星園 生活支援員 久保 貴司



令和3年3月1日より、豊浦やまと光星園で生活支援員として勤務しております久保貴司と申します。勤務して1ヶ月経ちましたが、日々ご利用者様やスタッフの方々に助けていただいております。これまでの特養やグループホーム等での仕事の経験を活かして、がんばっていききたいと思います。

○たまりば食堂 職業指導員 吉崎 枝里



令和3年3月1日よりたまりば食堂で職業指導員として勤務する事になりました吉崎枝里と申します。地域の方達に気軽に足を運んで頂けるような食堂にしていきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

給食だより

豊浦やまと光星園で提供されている行事食を一部紹介します。



- ・衣笠丼 ・清まし汁
- ・鴨肉と水菜のサラダ ・抹茶ゼリー



- ・鮭かに飯丼 ・豚汁
- ・春菊と人参の和え物 ・きなこプリン

この2メニューは委託会社からのアイデアで提供されたメニューです。

全国の食文化に触れる事が難しい利用者様の為に考案されました。

普段食せないメニューばかりなので、利用者様はとても喜ばれておりました。

豊浦やまと光星園 栄養士 築田 裕美子

寄付金・寄付物品

野呂 千寿子 様 田中 孝文 様 塚田 秀子 様 小田 信一 様 岡部ふとん店 様

※今回記載させて頂きました寄贈者様は、令和3年1月1日から令和3年3月31日までに頂いた方々です。利用者様の一助となるように使わせて頂きます。誠にありがとうございます。

豊浦町礼文華岡部ふとん店様より

1月21日、やまと郭公の里に手作りマスクの寄付を頂きました。大切に使用させて頂きます。ありがとうございました。



お知らせ

- ・新型コロナウイルスの流行のため、今年度の家族会定期総会は書面議決となります。
- ・やまと郭公の里の利用者自治会の模様は次号（No. 194）にてお知らせします。

自分のために
みんなのために



編集後記

今年は雪が多く、大和地区でも大量の雪に悩まされる厳しい冬でしたが、近頃はようやく雪も少なくなり、心地良い日差しに春の訪れを感じることが出来るようになって参りました。世間では相変わらず新型コロナウイルスが流行しており、近頃は変異株の出現で再び感染者数が増加するなど予断を許さない状況が続いています。当法人でも出来る限りの感染対策を行っております。一刻も早い終息と利用者の皆様が以前のように笑顔で外出や行事を楽しむ日が来ることをを願うばかりです。

(徳田)